

本校のミッション（原小の使命）

ふるさと原を誇りに思い、生き生きと輝いて21世紀の社会に貢献できるよう、自分で考え自分で行動できる子どもを育てることが私たちの使命である。

今、学校教育においては、急激に変化する社会情勢や国際化時代に柔軟に対応できる確かな主体性とグローバル感覚を備えた次代を担う人材の育成が求められている。本県においても、“何を知っているか”を重視した「知識ベースの学び」に加え、“知識を活用し様々な人々と協働しながら解決策を見出し行動できる”「主体的な学び」が、全ての学校で展開・実践されている。本校においても小規模、地域からの手厚い支援といった特徴や強みを最大限に生かしながら、子どもたちが自ら課題を発見し、自ら学び、自ら考え判断し、自ら解決する過程を通した主体的な学びの実践を進めていく。

そして5年あるいは10年先の近未来の状況を見通しながら、不易流行の教育内容を創り上げ、子どもたちが身につけるべき「生きる力」を育てていきたい。

【学校教育目標】夢と希望と輝きをもつ児童の育成**【学校経営理念】（めざすべき原小の姿）****1 自由で主体的な学校**

子どもたちが、自由に自分を表現するためには、それを表現できる基礎的能力を育成することと望ましい人間関係を形成することが必要である。また、自由であるためには、自分の言葉や行動に責任をもたなくてはならない。そうした子どもが育つ学校は、明るさと楽しさがあり、学ぶ活気を感じさせるであろう。そのために、児童の主体性が育つ指導体制を確立し、互いを認め、助け合う集団づくりを推進すれば次のような子どもが育つだろう。（めざす児童像）

- | | |
|--------------------------|----------|
| ① 自分の考えを持ち友達と協力して問題解決する | <かんがえる子> |
| ② 目標を持ちその実現に向け粘り強く取り組む | <がんばる子> |
| ③ 思いやりを持ち相手のことを考えた言動ができる | <やさしい子> |
| ④ 心も体もたくましく困難を生きぬいていける | <きたえる子> |

2 風通しのよい職場

目標や進む方向性を共有し、共に助け合いながら協働的に働く教職員集団でありたい。そのために次の4点に留意する。

- | | |
|-----------|---|
| ① 健康第一 | … 先生方が幸せで、主体的に生き生きと働く職場であれば、子どもたちのウェルビーイングが高まり、子どもたちも幸せで、生き生きと活動できる。 |
| ② 組織で動く | … 一人でなく、チームで共通認識を持ち、チームで対応するという発想。 |
| ③ 授業を大切に | … 子どもが主役の授業をめざす そのためにも、児童理解を大切に。
(特別支援教育の考え方を生かす・個別最適な学びを取り入れた授業づくり)
協議し、みんなで高め合う校内研修の実施。 |
| ④ 服務規律の確保 | … 公務員及び教育者としての自覚と責任をもつ。 |

3 地域を大事にする学校

原で生まれ育ち 原小学校で学んでよかったと思える学校づくり

- | |
|---|
| ① 地域や保護者の声に耳を傾け、効果的に学校経営に反映させる |
| ② 子どもの日常での良さや成長を家庭や地域に積極的に伝える |
| ③ 地域の方々と防災等における危機管理意識を共有し、安心安全な学校づくりを推進する |
| ④ 学校行事や地域行事を通して地域の方々に親しみ、感謝の気持ちを持つことにより、地域貢献への意識を涵養する |

【今年度の重点施策】

☆七尾中校区の合同研究テーマ「自己を認識する力、選択する力、表現する力の育成」に基づき、表現力の向上を目指した授業づくりを行う。

☆行事等を通して地域の方々に親しみ、日頃のあいさつや会話等を通して感謝の気持ちを持つことにより、地域貢献への意識を涵養する。